

まごころ通信

平成19年1月19日発行

第6号



楽しいな!
もちつき交流会

12月15日(金)、大朝福祉センターで餅つき大会を開催しました。
住民同士の交流を深めることを目的に、今年で5年目になります。

近くの保育所園児も応援に駆けつけ、「ヨイショ」のかけ声のもと、約800個の餅をつきました。つきたての餅を頬ばりながら、笑顔の絶えない楽しい大会でした。

主な内容

もちつき	1
会長挨拶	2
しめ縄づくり	2
筋筋キラキラ教室	3
介護予防教室	3
福祉協力校	4~5
まごころ(浄財寄付)	6

社会福祉法人 北広島町社会福祉協議会

- 本所・大朝支所 〒731-2104 広島県山県郡北広島町大朝2513-1
北広島町大朝福祉センター内
電話(0826)82-2680 FAX(0826)82-2778
- 芸北支所 〒731-2322 広島県山県郡北広島町細見161
電話(0826)35-0144 FAX(0826)36-3013
- 千代田支所 〒731-1533 広島県山県郡北広島町有田504
電話(0826)72-4670 FAX(0826)72-7071
- 豊平支所 〒731-1711 広島県山県郡北広島町戸谷1088-1
電話(0826)83-0050 FAX(0826)85-0005



新年のご挨拶

北広島町社会福祉協議会
会長 奇光 旭

明けましておめでとうございます。北広島町社会福祉協議会の活動にご理解、ご支援を戴き有り難うございます。早いもので合併してからこの三月末で満二年を迎えようとしています。

社会福祉現場の最前列において、地域住民や利用者のニーズにこたえるべく、諸団体・福祉関係機関等々と密接な連携を図りつつ、事業の推進にあたり「きめ細かな福祉サービス」が実施できる体制づくりに努めてきました。その間、社会情勢は少子、高齢社会への対応を中心とした諸施策のうち、社会保障制度は負担と給付、世代間問題を抱えて、年金・医療・介護などの見直しが行われました。

社会福祉は介護保険制度の改正や、障害者自立支援法の成立など大きく変化するなかで、社会福祉協議会を取り巻く環境は厳しさを増し、自ら事業全般の見直しや、効率化を図る必要にせまられてきました。

新しい年も「地域の環境の整備」「精神的環境」「温かい人間関係」を中軸とした共に生きる福祉のまちづくりをめざします。

「ご支援」「ご提言をよろしくお願います。」



筋筋キラキラ教室



「体の動きが少し楽になったよ」

介護保険介護予防事業の一環として、平成18年11月から始まった通所型介護予防事業『筋筋キラキラ教室』についてご紹介します。

いつまでも若々しく体も心もキラキラと元気づくりに励んでいただくことを目的に毎週1回北広島町内の4ヶ所で教室を開催しております。



「こうして皆さんと会えることが楽しみです」

11月から3月まで15回の教室で、今より元気になっていただき、介護を必要としないで元気に過ごせるようになるための教室です。

からだをほぐしたり、筋肉を強くする体操やお口の健康のための体操を行っております。

『無理をせず楽しく』を約束ごととして、参加者の皆さんは週1回の教室を楽しみにされております。

介護予防教室について

「口からはじめるわたしの元気」をテーマに開催している介護予防教室も残り3回となりました。今月は栄養士の方に低栄養についてお話を聞かせていただきます。

5月から始まった教室で、たくさんの方が「口」の事や「自分自身の健康」について関心がある事を実感しました。続けて参加していただいております方、続けて参加が難しい方も自分の目標をたててもらっています。そして、その目標に向けて頑張っておられます。

いつまでも自分の口から食べて、おしゃべりができて、地域の中で元気に暮らしていけるためのヒントを提供できていると思います。みなさんのご参加お待ちしております。

あけまあや塾

ボールを使って、笑って、笑って、笑っているうちに…
いつの間にか健康運動に!!
心と身体がリフレッシュできる集いの場です。
赤い羽根共同募金で1月から3月の開催が実現します。開催日等詳しくは、毎月の行事予定をごらんいただくか社会福祉協議会にお問合せ下さい。

赤い羽根
親子映画会「カーズ」報告

去る12月1日(金)、千代田開発センターにおいて親子映画会を開催しましたところ、当日は492名の観客で楽しんで頂きました。

この映画会の収支の差額(純益)は、共同募金となります。ありがとうございました。

映画会募金額 88,425円

おもしろなわ
大注連縄づくり

大朝注連縄会による大注連縄づくりが12月8日(金)、大朝福祉センターで行われました。平成2年から厳島神社より依頼があり、以後ずっと作り続けています。大朝注連縄会の前身は大朝町老人クラブ連合会でしたが、合併を機に独立しました。現在会員は約80名、注連縄を愛するものなら誰でも入会でき、注連縄技術の伝承



を目的に活動しています。厳島神社を訪れる機会がありますので、ぜひご覧ください。

福祉協力校 の取り組み



【写真上2枚：豊平西小学校が、12月2日(土)、地域住民を招いて収穫祭を行いました。地域の方々に教わりながら春に田植えをし、秋に収穫。日ごろの感謝の意を込めて、餅つきや豚汁などを一緒に食べ、楽しいひとときをすごしました。】

【写真下2枚：大朝中学校3年生が、12月7日(木)、ヘルスマイトを中心としたメンバーと一緒にケールや紫いもを使ったケーキを作り、学校周辺の世帯へ配りました。学校をもっと知ってもらいたい、地域ともっと顔馴染みになりたいという思いが込められています。】



福祉教育ってな～に？

"福祉"とは、みんなが幸せと感じられることです。

(例えば、福祉国家、福祉社会)

それでは、みんなの幸せのためには、どうしたら良いでしょうか。ということをもみんなで一緒に考えることが福祉教育です。

福祉協力校とは児童、生徒が福祉について学習、実践活動をする福祉教育に取り組む学校です。北広島町の小・中学校でも総合学習などの時間を使い、積極的に取り組まれています。

最近では、学校における福祉教育だけでなく、地域を基盤とした地域住民の連携と社会参加の展開が求められています。

今回、社協が係わらせていただいた各学校の取り組みを紹介します。

【写真下：大塚小学校5・6年生が11月17日(金)、大朝福祉センターを訪問し、センターが建てられた経緯や社協職員の仕事についての質問、施設見学を行いました。】



【写真上：新庄小学校4年生が11月28日(火)、大朝福祉センターを訪問し、福祉についての質問や車椅子の体験を行いました。】

【写真左と下2枚：八重小学校4年生が、11月16日(木)、ぴいぱぷワークショップでアルミ缶つぶしや、音読ボランティア「ひびき」の方と一緒に広報誌のカセットテープへの吹き込み、調理の困難な方へお弁当をお届けする配食サービスなどの体験学習をしました。】





社協活動を支える善意銀行

明るく住みよい町づくりに役立ててほしいと、次の方々から香典返し、退院の内祝等あたたかいご寄付をいただきました。

この浄財はご趣意にそい、社会福祉事業資金として活用させていただきます。

自 平成十八年十月一日
至 平成十八年十二月二十五日

千代田地区

【香典返しにかえて】

- ◇十月
 - 丁保余原 崎上一二三 亡父 繁人
 - 南方 吉國 豊行 亡母 静子
 - 有田 鐘分 貞義 亡母 スズミ
 - 川東 細光 京 亡母 ヨシエ
 - 本地 橋詰 一江 亡夫 春義
- ◇十一月
 - 有田 木本 健治 亡父 清三
 - 丁保余原 板谷 律三 亡母 ハナヨ
 - 有田 梅田 忠文 亡母 静子

豊平地区

【香典返しにかえて】

- ◇十月
 - 都志見 中 静男 亡妻 サズエ
 - 今吉田 中谷 忠子 亡夫 卓司
 - 戸谷 精舎 智明 亡父 法雄
 - 中原 坂本 一行 亡母 フユミ
 - ◇十一月
 - 阿坂 井村 修策 亡妻 キクコ
 - ◇十二月
 - 阿坂 俵 義行 亡母 ワサコ
 - 戸谷 松野恵美子 亡母 ツマヨ
- 【篤志 寄付】
藍綬褒章受章記念品料として
阿坂 小野 忠明

大朝地区

【香典返しにかえて】

- ◇十月
 - 田原中 東田 勝則 亡父 義夫
 - 田原中 正寿龍士 亡義父 東田義夫

芸北地区

【香典返しにかえて】

- ◇十月
 - 中祖 国佐 優 亡妻 ヒロミ

- 本地 横路 俊晴 亡母 ウメノ
- 今田 桶田 敏明 亡父 幸雄
- 後有田 川野ヒサ子 亡夫 清
- 石井谷 谷本チドリ 亡夫 崇
- 蔵迫 寺田 秀雄 亡母 美千子
- 壬生 今田チサ子 亡母 チナミ
- ◇十二月
 - 後有田 沖野 弘行 亡母 アキエ
 - 南方 境江 隆 亡母 キサ子
 - 舞網 民安 義夫 亡妻 須恵子
 - 寺原 村田 敬壮 亡父 敏夫

- 上ヶ原 樽本 正治 亡母 チズ子
- 五丁目 山田 浩二 亡母 ハツコ
- ◇十一月
 - 登 久保田富起則 亡父 定
 - 鉄穴原 村上 守 亡父 勘二
 - 胡子町 田村 和義 亡母 竹子
 - 田原下 坂井 恵一 亡父 春男
- ◇十二月
 - 田原上 反田 尊省 亡子 一郎
 - 郷の崎 佐伯 譲二 亡母 本女
 - 田原下 下原 昭三 亡父 熊一
 - 本谷 平田 重行 亡父 義男
 - 九門明 神手 博幸 亡父 藤夫

- ◇十一月
 - 奥原 安達 英雄 亡父 市太郎
 - 東八幡原 酒井 光昭 亡父 光則
 - 高野 上西サダコ 亡子 一文
 - 東八幡原 八房 盛顕 亡母 カナメ
 - 西八幡原 土佐岡友美 亡母 壽江
- ◇十二月
 - 土橋 沖田 幸子 亡夫 邦善
 - 西八幡原 西田 修一 亡母 ツギヨ
 - 安佐南区西原 西 忠一 亡父 忠夫
 - 土橋 石田万智子 亡夫 昭久
 - 荒神原 久茂谷 静 亡妻 昭子
 - 栗八幡原 波出本千年 亡父 悟

- ◇十月
 - 東八幡原 藤村 秀文
 - 才乙 谷〇ミヤエ
 - 細見 吉川 茂
- ◇十一月
 - 奥原 今田キクコ
 - 土橋 石田キクエ
 - 奥中原 成瀬 春枝
 - 細見 田中ヒナエ
- ◇十二月
 - 細見 山元 葉子
- ◇十月
 - 川小田 芸北モーターズ
- ◇十二月
 - 加計ライオンズクラブ
 - 小規模授産施設 さあくるへ